

調査等事項報告書（団体名：市政・公明クラブ）

視 察 先	北海道釧路市
視察日時	令和5年7月7日(金)午前9時～10時30分
視察項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウインドヒルくしろスーパーアリーナの建設動機について</li> <li>・運営形態について</li> <li>・自主事業について</li> </ul>
視 察 者	石澤祐一、大山正弘、田中正信、細矢清隆
報 告 者	細矢清隆
視察の内容	<p>ウインドヒルくしろスーパーアリーナにおいて、東北北海道スポーツコミッション担当者より説明を受けました。</p> <p>1. 釧路市中心部から5km北東部に位置する、運動公園内の室内運動場です。</p> <p>東北北海道の運動施設の拠点となる総合運動公園を目指して、2008年9月にオープンしました。</p> <p>設備の概要ですが、メインアリーナ2,806㎡、サブアリーナ874㎡、多目的室、トレーニングルーム、ランニングコース(240m)、会議室、展望台(釧路湿原が一望できました)</p> <p>2. 創設の動機は、当時市内にあった体育施設の老化に伴い、道内で1番の運動施設の建設が盛り上がり期成同盟会が発足して建設に至ったようです。</p> <p>3. 現在は、東北北海道スポーツコミッションが指定管理を受けて運営しています。</p> <p>年間の経費は1億2,600万円で職員6人で管理しています。</p> <p>4. 自主事業も多岐にわたり行われ、特に子どもたちへの福祉事業を積極的に行っています。施設内でも所々にキッズコーナーが設けられており、子どもたちが来館して遊ぶことにより関心度が深まるようです。</p> <p>5. 本市にも、相当な運動施設の建設が望まれます。</p>

調査等事項報告書（団体名：市政・公明クラブ）

視 察 先	北海道釧路町
視察日時	令和5年7月7日(金)午後1時～3時
視察項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て対策と課題について</li> <li>・人口減少対策について</li> </ul>
視 察 者	石澤祐一、大山正弘、田中正信、細矢清隆
報 告 者	田中正信
視察の内容	<p>1 概要</p> <p>釧路町は、北海道東部に位置し、人口は約2万人程度のまちです。釧路町の最大の悩みは村山市同様、人口減少問題であります。</p> <p>2 釧路町の重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 安定した雇用を創出する</li> <li>(2) 新たな人の流れをつくる</li> <li>(3) 安心して産み育てることができる環境をつくる</li> <li>(4) ずっと住みたい、住み続けたい町をつくる</li> </ul> <p>3 質疑応答の主な内容</p> <p>以上について説明を受けた後、活発な質疑応答が行われた。主な内容は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育費の支援について</li> </ul> <p>奨学金の無利子貸付制度により進学を支援するとともに、義務教育時から経済的な理由で就学が困難な家庭への助成制度による支援を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(2) 子育て支援について</li> </ul> <p>行政のこども家庭総合支援拠点、母子保健担当、委託事業者、子育て支援センター等の連携により、重層的な子育て支援体制が構築され、利用者から好評を得ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(3) 雇用創出に向けての取り組みについて</li> </ul> <p>木工業や鉄鋼業の工業系事業所や地元の高校と連携し、事業所へのインターンシップに対する助成や工業技術に直接触れる研修支援により、地元での就労意識の醸成と工業技術が継承されるよう取り組んでいる。</p>